

# 築地書館ニュース 2025

TSUKIJI-SHOKAN News Letter : New Publications & Topics 2024.1—2024.12 : [No.35]

**築地書館**

〒104-0045 東京都中央区築地 7-4-4-201 TEL 03-3542-3731 FAX 03-3541-5799

●ホームページ = <https://www.tsukiji-shokan.co.jp/> 最新情報満載のホームページもぜひご覧ください。

●新刊案内を中心としたメールマガジン配信ご希望の方は、ホームページよりお申し込みください。

●QRコードから試し読みができます。

※送料について 1回のご注文につき何冊でも、

【代引】2500円（税込）以上は300円。2500円（税込）未満は800円。【郵送】500円。

## 健康と食べ物のカギは土にあり



### あぶら 土と脂

微生物が回すフードシステム

農家が繁栄し、消費者を満足させる  
農業と栄養学の統一理論が必要だ  
(日本経済新聞)



デイビッド・モントゴメリー+アン・ビクレー [著] 片岡夏実 [訳]

416頁 四六判 定価：3520円（税込）

近代農法は、化学肥料や耕起によって、土壌生物と植物の協力関係を絶ってしまった。土壌生物の力を取り戻すには、不耕起・被覆作物・輪作を柱とする環境再生型農業が重要となる。生産者も消費者も必読の、生物学的プロセスに注目した新しい食べ物のあり方と農業の道筋を描く一冊。ベストセラー『土と内臓』の著者による最新作。

## 思考、感情はどのように脳で生み出されているのか



### 脳科学で解く心の病

うつ病・認知症・依存症から芸術と創造性まで

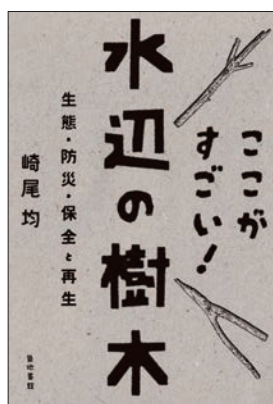
良識あるまなざしは、  
精神疾患に対する偏見や誤解を  
取り除くことにも役立つ  
(日本経済新聞、池谷裕二氏評)

エリック・R・カンデル [著] 大岩（須田）ゆり [訳] 須田年生 [医学監修]

360頁 四六判 定価：3520円（税込）

人の脳内には860億個のニューロンがあり、ニューロン同士が正確に繋がることで、コミュニケーションをとっている。この繋がり乱れが自閉スペクトラム症、依存症など精神疾患の原因となる。最新の研究成果、精神疾患の当事者や家族の声、治療法の歴史を踏まえながら、ノーベル賞受賞の脳科学の第一人者が心の病と脳を読み解く。

## 生き物の賑わいのある水辺がなぜ必要なのか



### ここがすごい！水辺の樹木

生態・防災・保全と再生



崎尾均 [著]

216頁+カラー口絵16頁 四六判 定価：2640円（税込）

洪水などの攪乱を利用して更新してきた水辺林は、河川開発によって貴重な更新機会の多くを失っている。豊かで健全な水辺環境を未来に残すためには、知見を集め、研究成果を現場に反映しなければならない。個々の樹種の生態から水辺林保護のポイントまで、水域と陸域の繋がりを取り戻すための理論と実践をていねいに解説。

これまでは聴き取れなかった生き物たちの声を聴く



## じょう ぜつ 饒舌な動植物たち



ヒトの聴覚を超えて交わされる、クジラの恋の歌、ミツバチのダンス、魚を誘うサンゴ

カレン・バッカー [著] 和田佐規子 [訳]

352頁 四六判 定価：3520円 (税込)

地球上の生き物は、人間には聴こえない音を使って交流している。聴覚器官を持たない植物や海藻、サンゴまでもが音を頼りに活動しているのだ。デジタル音響技術が明らかにした、生命が奏でる音の多様性と未来を描く。



## 木々は歌う

植物・微生物・人の関係性で解く森の生態学

D.G. ハスケル [著] 屋代通子 [訳]

368頁 四六判 定価：2970円 (税込)

世界中の12本の木と、木を取り巻く自然のネットワーク、そして人間社会との関係性を詩的な文章で表現した、ネイチャーライティングの最高峰。



## ミクロの森

1㎡の原生林が語る生命・進化・地球

D.G. ハスケル [著] 三木直子 [訳]

336頁 四六判 定価：3080円 (税込)

原生林の1㎡の地面を1年間観察して見えてきた自然の姿とは。ピューリッツァー賞最終候補にもなったネイチャーライティングの秀作。

小さな虫たちの生態に魅了される



## 一寸の虫にも魅惑のトリビア

進化・分類・行動生態学 60話

里山に息づく虫たちの命を描いた圧倒的な自然界への賛歌 (日本農業新聞)



鶴崎展巨 [著]

244頁+カラー口絵8頁 四六判 定価：2420円 (税込)

虫好きな人も苦手な人も楽しめる、虫が愛おしくなる一冊！ 身近な虫もレアな虫も、小さな体にきらめく進化の妙。むずかしくはないが深い話、知る人ぞ知る虫知識を、世界的なザトウムシ研究者が虫への愛情たっぷりに紹介。



## ザトウムシ

ところ変われば姿が変わる森の隠遁者

わざわざガラパゴス諸島まで行かなくとも、生物の多様性を実感できる (日本経済新聞 著者インタビューより)



鶴崎展巨 [著]

224頁+カラー口絵8頁 四六判 定価：2640円 (税込)

森で見かける、クモのようでクモでない脚長の生き物、ザトウムシ。乾燥に弱く移動力が低いため、山や川を越えるだけで、同じ種でも体の色や形、染色体の数などに違いが生まれる。50年この生き物に魅せられた世界的な権威による、ザトウムシの本。



## カニムシ

森・海岸・本棚にひそむ未知の虫



佐藤英文 [著]

244頁+カラー口絵8頁 四六判 定価：2640円 (税込)

古書以外にも木の幹や落ち葉の下など、私たちの身近にいるムシなのだが、ほとんどの人がその存在を知らない。わかっていないことも多い。そんな、謎の多い土壌動物であるカニムシ一筋40年の著者が、これまでの採集・観察をまとめた稀有な記録。



# ネコ学

あなたの猫と最高のコミュニケーションをとる方法

クレア・ベサント [著] 三木直子 [訳]  
296頁 四六判 定価：2640円 (税込)

人間と猫の関わりのあるあらゆる側面において、猫がより暮らしやすい世界をつくることを目指す、英国の慈善団体インターナショナル・キャットケア。この団体の最高責任者を28年にわたって務めた著者が、科学的かつ現実的なアプローチで、猫と人がコミュニケーションを深めて心地よい関係を築き、より幸せに暮らす方法をわかりやすく解き明かす。



# 都市に侵入する獣たち

クマ、シカ、コウモリとつくる都市生態系

ピーター・アラゴナ [著] 川道美枝子・森田哲夫・細井栄嗣・正木美佳 [訳]  
312頁 四六判 定価：2970円 (税込)

道を横切る二足歩行のクマ、巣のライブ配信中に子猫を獲ってきてヒナに与えるワシ、動物園のコアラを連れ去ったピューマ――。

リスやコウモリなどの小型動物から大型猛獣まで、人工的なものの象徴である都市が思いがけず野生動物を引き寄せることになった理由を歴史的に振り返り、駆除か保護かの二元論ではない共生への道を探る。



# 先生、イルカとヤギは親戚なのですか！

[鳥取環境大学]の森の人間動物行動学

小林朋道 [著]  
208頁 四六判 定価：1760円 (税込)

砂丘でイルカの遺体を発見したコバヤシ教授。標本づくりのため「ある生物」に協力を頼んだものの、最終的には別の生物たちが現れて……。学長就任にともない最後の参加となった調査実習で目撃したニホンモモンガの珍しい行動や、愛犬トムとのエピソードなど、今回も動物への「気づき」が盛りだくさん。シリーズ愛読者のための巻末クイズ、あなたは何問解けますか？

先生シリーズ最新巻！  
巻末のクイズもお楽しみに



# 先生、シロアリが空に向かってトンネルを作っています！

[鳥取環境大学]の森の人間動物行動学

小林朋道 [著]  
232頁 四六判 定価：1760円 (税込)

子モモンガの協力で「フクロウに対する逃避反応」を証明し、野球部スカイレークスの部員がヒバリのヒナを救い、ヤギの群れのリーダーが意外なヤギに決まり、地球を模した「ミニ地球」内でヤマトシロアリの発見し、怪我をして飛べなくなったユビナガコウモリを世話して、登山演習で学生のために奮闘する全6章。今回は教授の「考察」も加わって、なにやら新しい雰囲気。

身近な生き物たちの不思議な  
行動や特性が満載 (毎日新聞)

# 樹木と森のあり方への気づきのために



## 広葉樹の国フランス

「適地適木」から自然林業へ

門脇仁 [著]

296頁+カラー口絵7頁 四六判 定価：2640円(税込)

国土の1/3を森林に覆われ、さらにその7割を広葉樹が占めるフランス。伝統から未来へと繋ぐフランス林業のあり方、人々の広葉樹への愛と、拡大造林の影響が続く日本との比較から、全体最適の森に向けた広葉樹林業を紹介する。



## 森林未来会議

森を活かす仕組みをつくる

熊崎実・速水亨・石崎涼子 [編著]

328頁 四六判 定価：2640円(税込)

これからの林業をどう未来に繋げていくか。欧米海外の実情にも詳しい森林・林業研究者と林業家、自治体で活躍するフォレスターがそれぞれの現場で得た知見をもとに、林業の未来について3年間にわたり熱い議論を交わした成果から生まれた一冊。

林業の魅力や面白さを感じてほしい！



## 林業がつくる日本の森林

藤森隆郎 [著]

200頁 四六判 定価：1980円(税込)

半世紀にわたって森林生態系と造林の研究に携わってきた著者が生産林として持続可能で、生物多様性に満ちた造林術を解説。



## 地域森林とフォレスター

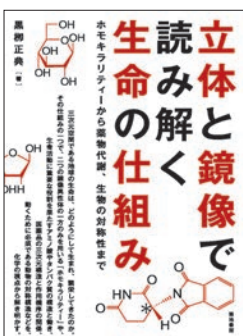
市町村から日本の森をつくる

鈴木春彦 [著]

176頁 A5判 定価：2640円(税込)

これからの日本列島の森をどうしていくのか、自治体フォレスターとして活躍する著者が市町村職員のフォレスターとしての仕事を解説。

# 化学でひもとく生命と植物の世界



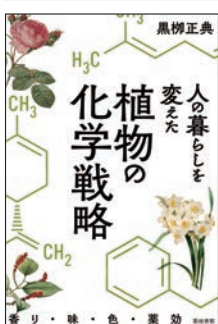
## 立体と鏡像で読み解く生命の仕組み

ホモキラリティーから薬物代謝、生物の対称性まで

黒柳正典 [著]

224頁 四六判 定価：2640円(税込)

地球上の生命は、どのようにして生まれ、繁栄してきたのか。その仕組みの一つであるホモキラリティーや、生命活動に重要なアミノ酸やタンパク質の構造と働き、医薬品の三次元構造と作用機序の関係を、有機化学で解き明かす。



## 人の暮らしを変えた植物の化学戦略

香り・味・色・薬効

黒柳正典 [著]

296頁 四六判 定価：2640円(税込)

人間が有史以前から利用してきた植物由来の化学物質。人の生活を支える植物の恵みを、化学の視点で紹介する。



## 植物 奇跡の化学工場

光合成、菌との共生から有毒物質まで

黒柳正典 [著]

216頁+カラー口絵4頁 四六判

定価：2200円(税込)

私たちが薬品として利用する有毒物質など、植物が生み出す驚きの化学物質と、巧妙な生存戦略を徹底解説。



# 互恵で栄える生物界

利己主義と競争の進化論を超えて

クリスティン・オールソン [著] 西田美緒子 [訳]  
324 頁+カラー8 頁 四六判 定価：3190 円 (税込)

ダーウィン進化論以降、生物界は競争に勝ったものが生き残ると考えられてきた。しかし実際には、生物同士は、協力、調和とバランスによって繁栄している。生態系は互いに利益を与え合う「互恵」の関係に満ちていることを教えてくれる一冊。

米パタゴニア・ブックス  
刊行の話題の書！



# 森のきのこを食卓へ

里山で、家で、おいしく楽しむ小規模栽培

増野和彦 [著]  
272 頁 四六判 定価：2640 円 (税込)

野性味あふれるきのこを育てる！食べる！売る！ 日本全国の森で野生きのこを集めてきた研究歴 40 年の著者が、小規模でもキラリと光る、味わい深いきのこ栽培のノウハウを大公開。きのこの多様性を活かした実践可能で持続可能な栽培法を探る。

日本きのこマイスター協会  
の理事が執筆！



## 菌根の世界

菌と植物のきってもきれない関係

齋藤雅典 [編著]  
248 頁+カラー口絵8 頁 四六判  
定価：2640 円 (税込)

緑の地球を支えているのは菌根だった。植物は菌根菌なしでは生きられない。日本を代表する菌根研究者 7 名が多様な菌根の世界を総合的に解説する。



## もっと菌根の世界

知られざる根圏のパートナーシップ

齋藤雅典 [編著]  
344 頁+カラー口絵8 頁 四六判  
定価：2970 円 (税込)

多様な植物でみられるアーバスキュラー菌根からツツジ科に特有のエリコイド菌根まで、菌と植物の共生関係の謎に気鋭の研究者 12 名が迫る。



# 枯木ワンダーランド

枯死木がつなぐ虫・菌・動物と森林生態系

深澤遊 [著]  
348 頁+カラー口絵 16 頁 四六判  
定価：2640 円 (税込)

林床からの枯木除去が生態系に及ぼす影響、倒木更新と菌類の関係、枯木が地球環境の保全に役立つ仕組みまで、意外と知らない枯木の自然誌を、軽快な語り口で紹介。

「枯木のある環境」のもつ  
力に光をあてる  
(毎日新聞・渡邊十絲子氏評)



# 土が変わるとお腹も変わる

土壌微生物と有機農業

吉田太郎 [著]  
256 頁 四六判 定価：2200 円 (税込)

長野県庁で有機農業推進担当官だった著者が、土壌微生物学の最前線と、その発達により明らかにされつつある、4 億年に及ぶ植物と真菌の共進化を描き、篤農家が勘と経験で培ってきた技術の普遍化が可能であることを示す。



# ネイティブアメリカンの植物学者が語る 10代からの環境哲学



植物の知性がつなぐ科学と伝承

ロビン・W・キマラーほか [著] 三木直子 [訳]  
304頁 A5判 定価：2640円 (税込)

ベストセラー『植物と叡智の守り人』のヤングアダルト版。先住民が受け継いできた豊かな知恵と科学のあり方を、互恵の哲学でていねいに紐解く。用語解説と熟考のための質問つき。



## 遊びが学びに欠かせないわけ 自立した学び手を育てる

ピーター・グレイ [著] 吉田新一郎 [訳]  
352頁 四六判 定価：2640円 (税込)  
異年齢の子どもの集団での遊びが、学習能力を飛躍的に高めるのはなぜか。教室外での学び、学びの場としての学校のあり方までを心理学者が解き明かす。



## 齋藤公子の保育論 [新版]

齋藤公子 [著] 井尻正二 [聞き手]  
168頁 四六判 定価：1650円 (税込)  
科学と実践に基づく保育理念を語ったロングセラー、待望の復刊！  
これからの保育・子育てを担う保育者に必読の一冊。



## いえに戻って、最期まで。

退院・在宅支援 13人のプロに聞くその「叶え方」

中澤まゆみ [著] 宇都宮宏子 [協力]  
184頁 四六判 定価：1980円 (税込)

入院であつという間に衰える気力と体力を維持して、高齢者が自宅に戻るためには、何をすべきか。入院を人生の片道切符にしないための支援の活用法を、訪問診療医から訪問リハビリ専門職、管理栄養士まで、当事者家族の目線で13分野のプロに取材。

医療ソーシャルワーカー、訪問看護師、管理栄養士ほか



## おひとりさまの介護はじめ55話 親と自分の在宅ケア・終活 10か条

中澤まゆみ [著]  
168頁 四六判 定価：1650円 (税込)  
介護を「自分ごと」として、考える。医療・介護の現場と制度を長年取材してきた著者が、2年におよぶ新聞連載と講演をまとめた。



## 人生100年時代の医療・介護サバイバル

親と自分のお金・介護・認知症の不安が消える  
中澤まゆみ [著]  
256頁 四六判 定価：2420円 (税込)  
自らの実践と取材を通して得られた実例と情報の数々を通してアドバイス。老後の不安に役立つ本。



# 脳を開けても心はなかった

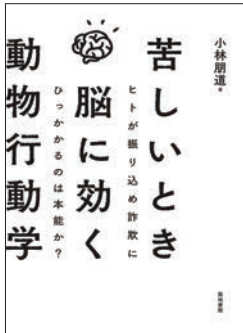


正統派科学者が意識研究に走るわけ

青野由利 [著]  
280頁 四六判 定価：2640円 (税込)

最相葉月氏、池澤夏樹氏ほか  
書評で絶賛の話題の本

「意識」に代表される生命現象のすべては、物質レベルで説明できるのか。意識研究に挑んできた世界の天才・秀才科学者たちの心の内を、日本を代表する科学ジャーナリストがインタビューや資料から読み解く。



# 苦しいとき脳に効く動物行動学



ヒトが振り込め詐欺にひっかかるのは本能か？

小林朋道 [著]  
164頁 四六判 定価：1760円 (税込)

もし、現代社会が100人の狩猟採集生活を送る集団だったなら、振り込め詐欺にひっかからない人は生き残っていないだろう。著者が苦しむ生きにくさの正体を動物行動学の視点から読み解き、生き延びるための道を示唆する一冊。

## 奥深い食の世界



# 再現！古代ビールの考古学



化学×考古学×現代クラフトビールが醸し出す世界古代ビールを辿る旅

パトリック・E・マクガヴァン [著] きはらちあき [訳]  
368頁 四六判 定価：3300円 (税込)

特徴的なクラフトビールを世界中の人が楽しむ現代。そんなビールの始まりはどこにあったのか。人類はいつから、どんなビールを飲んでいたのか。研究者と醸造家がタッグを組んで、発掘された試料を元に古代ビールとアルコール飲料の再現に挑む。



# 天然発酵の世界

好評につき、4刷  
腸に効く！  
究極の発酵レシピ本

サンダー・E・キャッツ [著] きはらちあき [訳]  
200頁 A5判 定価：2640円 (税込)

農耕を始める前から、人類はさまざまなものを自分たちで発酵させてきた。時代と空間を超えて、脈々と受け継がれる発酵食。テネシー州の山中で自給自足生活を送る著者が、100種近い世界各地の発酵食と作り方を紹介。ディープな発酵食の世界へ誘う。



# 食卓を変えた植物学者

世界くだものハンティングの旅

ダニエル・ストーン [著] 三木直子 [訳]  
400頁+カラー8頁 四六判  
定価：3190円 (税込)

大豆、アボカド、マンゴー、レモンから日本の桜まで。苦労と驚きに満ちた旅を繰り広げ、エキゾチックな果物を世界に紹介した男の一代記。



# 昆虫食と文明

昆虫の新たな役割を考える

デイビッド・ウォルトナー=テーズ [著]  
片岡夏実 [訳]  
370頁 四六判 定価：2970円 (税込)

世界各地で行われている、人の食料や飼料としての昆虫生産の現状と持続可能性を探求。実行可能でユーモラスな昆虫食の、文化的で生態学的な物語。



# 鳥・虫・草木と楽しむ オーガニック植木屋の剪定術

せん てい

大好評  
2万部！

ひきちガーデンサービス  
曳地トシ+曳地義治 [著]  
192頁 A5判 定価：2640円(税込)  
無農薬、無化学肥料、除草剤も使わない！  
生き物のにぎわいのある庭をつくる、庭木との新しいつきあい方教えます。剪定上達への道は、よい剪定例をたくさん見ること。剪定前・後の写真も多数掲載。



## 計測の科学

人類が生み出した福音と災厄

ジェームズ・ヴィンセント [著]  
小坂恵理 [訳]  
384頁 四六判 定価：3520円(税込)  
もはや計測なしに人は生きていけない。計測がもたらした偉大な衝撃に迫る。



## 庭仕事の真髄

古い・病・トラウマ・孤独を癒す庭  
スー・S・スミス [著] 和田佐規子 [訳]  
416頁+カラー口絵3頁 四六判  
定価：3520円(税込)  
なぜ土に触れると癒されるのか。庭仕事で自分を取り戻した人々の物語。



## コケの自然誌

ロビン・W・キマラー [著] 三木直子 [訳]  
272頁 四六判 定価：2640円(税込)  
コケの生態から、コケから学ぶ人生哲学まで。米国自然史博物館のジョン・バロウズ賞受賞作。



## こんな学校あったらいいな

小さな学校の大きな挑戦  
辻正矩・藤田美保・守安あゆみ・中尾有里 [著]  
192頁 四六判 定価：1760円(税込)  
子どもの興味を大切に、主体性や自立性を育てる学校づくりの記録。



## 英国貴族、領地を野生に戻す

野生動物の復活と自然の大遷移  
イザベラ・トゥリー [著] 三木直子 [訳]  
408頁+カラー口絵16頁 四六判  
定価：2970円(税込)  
南イングランドの農地1400ヘクタールを再野生化した壮大な実験の記録。



## 深掘り誕生石

宝石大好き地球科学者が語る鉱物の魅力  
奥山康子 [著]  
256頁+カラー口絵8頁 四六判  
定価：2640円(税込)  
美しさと希少性、堅牢性を兼ね備えた鉱物である宝石たちを、科学的な視点で解き明かす。

これから出る本 2025年1～3月刊行予定(仮タイトル、予価〈税別〉です)

『音の自然誌』 D.G. ハスケル [著] 屋代通子 [訳] 予価：本体 3200円+税

『都市林業——公園・街路樹・学校林』 湧口善之 [著] 予価：本体 2200円+税

『湿原と人間の歴史』 露崎史朗 [著] 予価：本体 2200円+税